

行 事 名	月 日	備 考
国際消防防災展	平成30年5月31日(木) ～平成30年6月3日(日)	東京ビックサイト
ポンプ操法大会 (予行)	平成30年6月24日(日)	築地市場
ポンプ操法大会	平成30年7月1日(日)	築地市場
銀座震災訓練	平成30年8月31日(金)	銀座地区
東京都中央区合同 総合防災訓練	平成30年9月2日(日)	幹事署 日本橋
中央区内3消防団 合同点検	平成30年9月16日(日)	幹事署 京橋
東京消防庁 大規模テロ総合訓練	平成30年10月27(土)	
団員募集活動	平成31年1月14日(月)	中央区成人式会場 ロイヤルパーク
消防団始式	平成31年1月20日(日)	銀座ブロッサム

京橋消防団  
わがまちをわが手で守る！

ホーム

検索

京橋消防団について

団長あいさつ

副団長あいさつ

団幹部紹介

第一分団

第二分団

第三分団

第四分団

第五分団

第六分団

第七分団

団本部

年度主要日程

活動報告

事務連絡

消防団員募集

消防団協力事業所

消防団実務資料・書式

京橋消防団内規集

分団リンク

第一分団

第二分団

第三分団

平成27年度京橋消防団可搬ポンプ操法大会(予告)

とき:平成27年7月12日(日)午前9時00分から  
場所:築地市場青果駐車場南側



最新の事務連絡

・障害者防災体験の実施に伴う連絡について(通知)

・救助作業員(持帯型救助器具)の配置について(通知)

・平成26年度第N回の災害対応は協賛地に伴う参加について(通知)

・Go!Go!ライフワークステーションへの参加について(通知)

・平成26年度特別区消防団指揮幹事研修の出席者の指定について(通知)

・普通消防会議の開催について(通知)

・消防防炎安全係(第1回)「防炎安全係」の募集について(通知)

・Do you need an ambulance? (デューユーニードアンパルベンス?)

・今年度の行事予定(平成26年1月13日)

・第46回都大会幹事部会(平成26年2月13日)

> 続きを見る

最新の活動報告

・<京橋>平成27年2月2日 第46回都大会(京橋消防団)

- ※団報及び団ホームページの原稿を随時、募集しています。送付方法は以下のとおりです。
- 下記の2つのアドレスを指定しEメールに原稿を添付して送信してください。  
団本部(本団菅谷) : danhonbu@kyobashidan119.com  
団事務局(署防災安全係): kyoubasi2@tfd.metro.tokyo.jp
  - 原稿はテキストファイル形式(MS WORD可)。写真は別ファイルで添付してください。携帯電話メールや写メールでも結構です。
  - 原稿には、①タイトル ②所属分団 ③階級 ④氏名と読み仮名を明記してください。
  - 団ホームページでは随時、団員からの投稿・記事を掲載しております。

## 京橋消防署管内災害状況

平成30年10月1日現在



種別・項目	本年累計	前年累計	対前年増減	庁累計
火災件数	42件	33件	+9件	2,964件
焼損床面積	17・	604㎡	-587㎡	13,816㎡
死傷者	死者	1名	0名	64名
	傷者	4名	3名	594名
救助出場件数	113件	109件	+4件	17,537件
救急出場件数	2,611件	2,633件	-22件	618,537件



## 首都東京を守る 消防団員募集中

消防団は火災などの災害活動をはじめ、地域住民に対する応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための啓発活動など、幅広い活動を行っています。

会社員や自営業、大学生など男女を問わず様々な職業や年齢層の方々が、「自分たちの町は自分たちで守る」という精神のもと、地域に密着した活動を展開しています。

### 入団条件

- ★ 18歳以上で心身ともに健康な方
- ★ 消防団の区域内に居住、勤務又は通学している方

## 京橋消防団本部

中央区京橋三丁目14番1号

電話 03(3564)0119

http: [www.kyobashidan119.com/](http://www.kyobashidan119.com/)



### 編集委員

編集委員長	団本部	保坂 憲治
編集副委員長	団本部	守本 利雄
編集委員	1分団	花村 尚希
編集委員	2分団	末吉 陽一朗
編集委員	3分団	三保谷 建介
編集委員	4分団	田島 啓子
編集委員	5分団	吉野 彰造
編集委員	6分団	相野谷 信之
編集委員	7分団	早川 雄一郎



第一方面内女性操法予選会(皇居にて) 第四分団



# 消防団 京橋

発行:京橋消防団

2018.10  
No.60

## 《平成30年度京橋消防団消防操法大会》

7月1日(日)晴天の中、築地市場青果駐車場において京橋消防団消防操法大会が実施されました。築地市場は10月に移転となり、長年この場所で開催されてきた消防操法大会は、本年度で最後となりました。各分団ともに、日頃の訓練の成果を発揮するべく、一生懸命に活動する姿からは強い意気込みが感じられました。また来場者からの大きな声援により、会場も大変盛り上がっていました。

審査の結果、優勝は昨年度に続き第3分団、準優勝は第6分団、第3位は第5分団でした。

第3分団の5連覇という形で幕を閉じた今年の操法大会ですが、来年度は3分団を止める分団が出てくるのか、それとも3分団がさらに勝利を重ねるのか、開催場所も新たに、ますます京橋消防団消防操法大会から目が離せません。



### 第3分団 5連覇達成！

第3分団 副分団長 市川 敏夫

入団した年に補欠で出場した後、全番員を2回以上経験させて頂きました。中でも指揮者が断トツに多いのですが・・

各番手を2周以上回り、私なりに可搬ポンプ操法について総括したいと思います。経験を積んで感じるのは、操法そのものと優劣をつける審査までの全体が良く考えられ、完成されているという事です。さらに、審査については毎年、細かく見直しされ、常に最善を目指していると思います。

2年前、第46回都大会出場時に、審査員からの減点内容を各番員が把握、理解し訓練した結果、優勝の栄冠を手にすることができました。ここで改めて皆様に感謝申し上げます。その後の荻窪優勝の47回大会、今年、中央区から臨港消防団が出場する48回大会と行動減点の微妙な変更点を追いかけていると、その審査の基本は、安全性・確実性をベースに考えられているという事が理解できます。よく、タイムを縮める為に規律・行動部分を犠牲にする等と耳にしますが、スピードと規律行動は決して相反していないのです。操法自体の奥深さはさることながら、広義での消防団員・団活動にとって操法の意味を考えると、正しい操法の錬成によって、選手だけでなく、支援の方もホースの扱いをはじめ、資機材の取扱い、安全管理の基本を習得することができます。

そして訓練の計画から大会までの段取りを行い、皆で協力し合うことは、イザという大規模な災害活動は勿論、平常時の団活動にも一番必要な団員同士の信頼関係を生み、深めることが出来るといった団活動の根幹を築いてくれるのが操法とその操法への取り組み姿勢だと総括したいと思います。



### 第4分団 女性操法選考会に出場

第4分団 副分団長 田島啓子

まずは、今回ご協力を頂きました京橋消防団・京橋消防署の皆様には深く御礼申し上げます。

昨年4分団で女性団員が5人揃い、女性のみで京橋操法大会に参加、5名の内3名は操法が初めての参加、結果は最下位でしたが、4分団の協力で無事に操法終了！

今年に入り女性操法大会の連絡、京橋はどうしますか？昨年分団で実施できたので参加を表明！以前から全国女性消防操法大会は知っていたが、人数不足や引ききといった要因で参加はできず・・・

しかし、京橋の操法大会が7/1、第一方面支部代表選考会の予選会が7/7と予選選考の機会を頂きました。

京橋の代表なので、4分団以外の女性団員に声をかけてみましたが、京橋の大会とほぼ同じ時期、各分団での練習と重なるので、他の分団との練習は厳しく、4分団の女性で参加、消防団活動の出席状況・今後の4分団の人財育成を考慮、初めて参加のメンバーも替え取り組んだ。

結果予選会は、1年前から大会に備え訓練していた高輪には勝てず予選敗退と悔しかったが・・・短い時間で、まだまだこれからでしたが、第3分団の指導及び4分団の協力が有り、京橋の操法大会では、昨年より規律、タイムが良くなり、順位を上げることができた。

社会情勢の変化と共に、このポンプ操法も各分団の訓練場所・指導体制、練習日程の調整、支援体制、熱中症対策等の変化が問われる近年ですが、更に研究し、良き指導者、次の女性操法大会出場の機会があれば、チャレンジしたいと思います。

ご協力頂き本当にありがとうございました！





## 新分団長紹介

## 第4分団長 伊藤 修

平成30年4月1日付で、第4分団、分団長に任命されました伊藤 修と申します。消防団員として、地域住民と共に防火防災の行動力向上の為、初期消火、応急救護の指導を目的とし、訓練に励んで行く所存です。これからも消防団の皆様、地域の皆様宜しくお願い致します。

## 第6分団長 武井 義昭

平成30年4月1日付で、第6分団、分団長に任命されました武井 義昭と申します。30年前に入団し、当時は第6分団はポンプ操法大会では負け知らずで、即ポンプ操法の2番員になり、先輩団員の厳しい訓練指導を受けました。今でこそ解説付きのDVD教材がありますが、当時は優しい先輩団員がノートに図を描いて教えてくれました。今では懐かしい思い出です。今後も引き続き、第6分団全員が一致団結し、安全で安心な 築地の街づくりのため防火防災指導に努力するので、ご協力よろしくお願い致します。

## 団本部

## 猛威を振るう豪雨災害、総雨量 2,000ミリ時代を迎えて

## 団本部 副分団長 菅谷 明良



写真：1947年9月カスリーン台風 救助状況(葛飾区四つ木)

2018年9月6日(木)未明、北海道で震度7を観測した「平成 30年北海道胆振東部地震」は、前日の台風で地盤が緩んでいたところに大規模な土砂崩れを発生させ、多くの尊い人命を奪った。豪雨が地震の被害を拡大させた。

今年は7月豪雨に続き、大型台風 20号・21号の暴風雨が日本列島を立て続けに襲い、被災地は広い範囲に及んでいる。なかでも7月豪雨は、大雨特別警報が11府県に出され、死者200人を超す平成最悪の水害となった。TVニュースでは、東京でも荒川の堤防が決壊した時にどうなるのかを国土交通省が制作した「フィクションドキュメンタリー『荒川氾濫』」を紹介していた。銀座4丁目交差点が浸水した映像をご記憶のかたも多いだろう。防災啓発を目的に制作されたフィクションとはいえ、近年の異常気象により現実味を帯びてくる。

7月豪雨は、大きな被害を出した広島県で72時間降雨量392.5ミリを記録、最も降雨量が多かったのは高知県で1,319.5ミリを記録している。昨年(2017年7月)の九州北部豪雨では、72時間降雨量が、福岡県朝倉市朝倉616.0ミリ、大分県日田市日田447.0ミリを記録した。これまでの最高記録は、2011年9月奈良県上北山観測所で記録した1,650.5ミリである。中央区が公開している「荒川版」中央区洪水ハザードマップは、荒川流域に72時間降雨量548ミリの雨で荒川の堤防が決壊した場合を想定している。

東京では水害の記憶が薄れてきているが、昨年(2017)は、関東地方に未曾有の大雨をもたらし、戦後最大の水害となったカスリーン台風(1947年9月)から70年だった。カスリーン台風は、日本に近づいた時にはすでに勢力も弱まっていた。また、日本列島を直撃もしなかった。しかし、停滞していた秋雨前線を刺激し、記録的な豪雨をもたらした。被害は、1都5県(群馬、埼玉、栃木、茨城、千葉、東京)にわたり、死者1,100人、家屋浸水303,160戸、家屋消失・倒壊31,381戸にのぼっている。

日本気象協会は、2011年9月に「総雨量2,000ミリの時代を迎えて」として、日本国内においても2,000ミリを超える大雨が想定されると指摘している。もはや総雨量2,000ミリでさえ「想定外」とは言えない状況にあるということを念頭に置いておきたい。水害への備えを着実に進めて行こう。

## 第3分団

## 上級救命講習を受講し

## 第3分団 部長 田中 英男

昨年、上級救命講習の有効期限3年が過ぎ、再講習が必要だったのですが、仕事で受講することが出来ず失効してしまいました。今年の8月19日(日)上級救命講習を受講することになりました。久しぶりの8時間講習であり、普段では学べない部分もしっかり学んで知識の向上に努めようと思いました。

受講当日、京橋消防署4階の防災教室に行き、講師は東京 防災救急協会2名、受講者は20名でした。午前中は、テキスト前半の応急手当の重要性から始まり、人形を使用した心肺蘇生の実技を実施して午前中は終了しました。午後は、乳児及び小児の人形を使用しての実技、その後、三角巾を使用した上腕部の応急手当、他4種類の実技を受講しました。後半は毛布を使用した搬送要領等を受講して最後の効果測定をして終了しました。

この講習を受講して思い出したのが、以前、帰宅途中で急病人に遭遇した事案でした。私が電車で帰宅途中、少し離れた左斜め前に若いサラリーマンが寝ているのに気づきました。私は最寄りの駅が近づき下車する準備をしていました。すると突然その若い男性が倒れました。付近にいた男女数人が駆けつけ容態観察を始めました。

倒れた男性は口から泡を吹きながらバタついていたので数名で押さえ、私は駅員を呼びに行きました。その後、男性は電車から降ろされたのちに意識が回復し呆然と座っていました。

それから数日後、テレビで「てんかん」の事故が流れ、その症状があつたことと同じであったことから「てんかん」を発症していたと判りました。

何時何処でそういった事案にまた遭遇するかわからない、また、何時遭遇しても冷静に、そして率先して行動し対応しようと思いました。

## 消防団合同点検



平成30年9月16日(日)中央区消防団(京橋、臨港、日本橋)合同点検を臨港消防署の敷地にて実施しました。震災を想定した救助訓練、大規模な火災を想定した一斉放水など実践しながらの訓練を披露しました。

## 新入団員

## 第1分団

鈴木 容子

「地域のために何かお手伝いできたらと思っていた時に誘い頂きました。父が消防団員でしたので身近な感じもあり入団しました。」

## 第2分団

田中 秀樹

「勤務先では総務部に所属し、防災や安全に深く携わっていることから、その経験を地域に生かしていきます。」

## 第3分団

丑木 拓

「仕事はビルの設備員です。高校まで野球をやっていました。現在ゴルフの特訓中ですがセンスがありません。よろしくお願いします。」

## 第4分団

山田 稔

「城東消防団から京橋消防団に再入団しました。牡牛座で血液型はB型、4人家族で職業はディスプレイ業。趣味はJAZZ鑑賞、カラオケ、映画鑑賞、そしてお酒ok」

## 第4分団

中田 聡

「銀座は、とてもいい街です。そんな素敵なお街を守り続ける消防団員になります。どうぞよろしくお願いします。」

## 第5分団

大山 竜平

「7月に入団しました大山です。地域の皆さんに信頼される団員を目指して努めて参ります。よろしくお願いします。」

## 第7分団

及川 智久

「以前は板橋消防団の第5分団員でしたが、転居に伴い再入団しました。京橋の地域防災に努めます。」

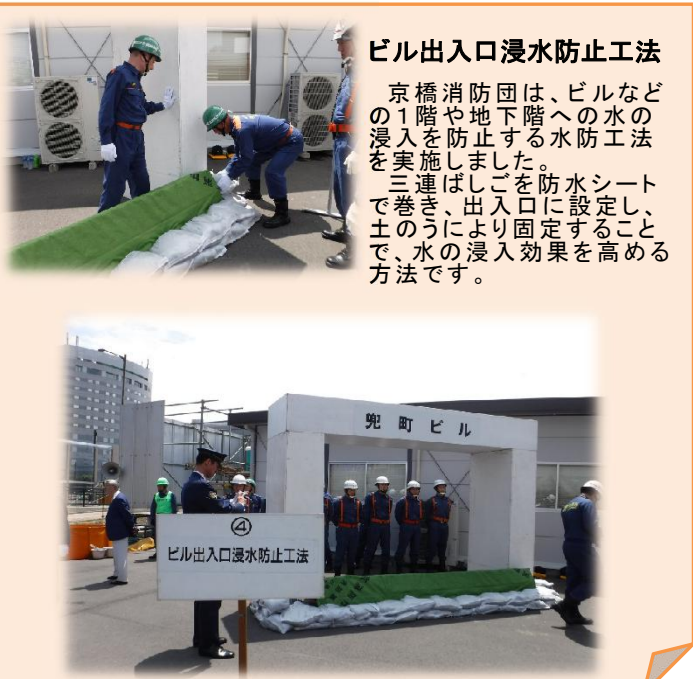
## 退 団

団本部	分 団 長	福島 義矩	平成30年6月30日付
第1分団	団 員	田村 秀美	平成30年7月31日付
第3分団	団 員	後藤 勝宏	平成30年9月30日付
第5分団	団 員	佐藤 俊也	平成30年9月30日付
第5分団	団 員	佐藤 明子	平成30年9月30日付

## 補 職

第1分団	班 長	齋 望 (新任)	平成30年8月1日付
第1分団	班 長	山田 政子 (新任)	平成30年8月1日付

## 中央区合同水防訓練



## ビル出入口浸水防止工法

京橋消防団は、ビルなどの1階や地下階への水の浸入を防止する水防工法を実施しました。三連ばしごを防水シートで巻き、出入口に設定し、土のうにより固定することで、水の浸入効果をも高める方法です。

## 富岡八幡例大祭(消防特別警戒)

担当分団:第7分団

応援分団:第2、第6分団

8月12日(日)富岡八幡宮二の宮神輿渡御に伴い、沿道警戒、奉納放水活動を実施しました。



## 銀座震災訓練



## 訓練指導:京橋消防団

8月31日(金) 今年も、参加人員が4,000人を超える大規模な防災訓練となりました。地域、事業所の皆さん、ご協力ありがとうございました。









